

決算等審査 特別委員会

委員長 小田島 久美子
副委員長 山下 純

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。

委員会は、9月22日から8日間開催され、延べ100人の委員が約46時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

千葉 ようすけ 委員

問 窓口受付時間の短縮に関し、オンライン手続きの利用状況と財政上の効果目標を伺う。

答 今後、利用状況把握に努める。財政上は超過勤務縮減による人件費削減を見込む。○こども誰でも通園制度は毎月の利用可能時間の上限拡大を○市民が求める保育人材確保策

猪又 隆広 委員

問 市立病院がより市民に「選ばれる病院」となるために、患者だけでなく家族にも寄り添った丁寧な対応をすべき。

答 患者や家族に不快感を与えないよう、丁寧な対応を心掛けていく。

○苦情に対する相談窓口

○患者家族待合室の環境改善

内藤 良介 委員

問 防災力の向上のため、**リンクグストック**を含めた市民の備蓄品の状況を調査すべき。

答 市民意識アンケートに項目を加える等状況把握に努める。

○仙台防災未来フォーラム・フードドライブ調査の拡充

・学生が防災を題材に発表、参加できる取り組みと周知

高橋 たくみ 委員

○民間投資を促す市の魅力向上

○老朽マンション建て替え支援

○不祥事等への対策と信頼回復

○学校体育館のエアコン設置

○客引き対策と人員体制の強化

○犯罪被害者の支援と制度周知

○学校でのデータ活用人材確保

○先人カードで先人教育の充実



令和7年大船渡市大規模林野火災における残火処理の様子

加藤 和彦 委員

○野生鳥獣対策

・クマやイノシシによる農作物や人身被害への対応

・新技術の導入と実証実験による被害対策の強化

・市民への啓発と緊急対応体制の整備

公明党

「危機管理局」

○津波避難時の熱中症対策のため荒浜小を再び避難所に「まちづくり政策局」

○海手線ループバスの自動運転

日本共産党

花木 則彰 委員

○他都市に比べ普通建設事業を市単独の費用で行うものが増加しており、抑制が大切

○市街地再開発への巨額税金投入に見合う公共性は高い

○地域自治区・地域協議会による住民自治強化の検討を

○保育施設でのこどもの検診費用値上りにより市の支援を

高見 のり子 委員

○老朽化した鶴谷特別支援学校のプレイルーム・体育館へのエアコン設置、トイレの改修、車いす対応の手洗い場の設置等の抜本的な教

育環境整備を、特別支援学校の新設と併せて実施せよ

すげの 直子 委員

○スポーツ振興センター災害共済給付制度は公費負担の上で全児童生徒加入とせよ

○養護教諭の独自の複数配置

○SSW・さわやか相談員の処遇を改善すべき

○心身障害者医療費助成の現物給付（窓口無償化）の実施

○市民センターにエアコンを

吉田 こう 委員

○市街化調整区域の住宅利用制限緩和が集落の維持に役立つよう説明資料の改善を図るとも、更地での再建築に係る5年以内の期限や土地の分割制限は見直すべき

せんだい自民・参政の会

大河原 ふゆこ 委員

○ひとり親家庭への支援では受給率が低い養育費の確保支援のほか、別れて暮らす親子の交流など絆を確かめ育てる共同養育を支援する取り組みも行うべき

田村 勝 委員

問 田子排水機場の能力増強の内容と今後の方向性を伺う。

答 ポンプ増設と非常電源設備新設を予定しており、令和8年度に計画策定し、令和9年度から実施設計に着手する。

菊地 崇良 委員

○救急出動件数増加への対応

○若林病院移転の本市への影響

○早急に消防団施設へ空室を

○説明板拡充で史跡の継承を

○誇りと愛着が持てる地域学習

○防犯カメラ設置で市民を守れ

斎藤 範夫 委員

○新築住宅への太陽光パネル設置義務化には、パネル設置による住宅価格の上昇、災害時の感電リスク、リサイクル体制の不整備などを課題が山積



令和7年10月1日の大雨により冠水した仙台市東部の住宅地の様子

・森林保全とインバウンドによる自然環境への影響

西澤 啓文 委員

問 本市には泉ヶ岳や埋もれた歴史遺産など多くの観光資源があるが、活用のために磨き上げが必要。今後の取り組みは

答 市民遺産制度も視野に入れながら、本市ならではの観光資源を発信し、世界から選ばれる観光都市仙台を目指す。

○国分町の客引き対策への決意

鈴木 勇治 委員

○民間団体への補助の目的や支出時期等基本的な考え方を

○補助事業の適切な効果検証

○食肉市場運営安定化補助金の対象事業の厳格な検証と市場を活性化する策の実施を

○水道料金未納・滞納と不良債権化の防止、公益性の確保

○水道局職員の技術継承強化

赤間 次彦 委員

○道路不具合発生状況システム活用

○道路陥没の発生日状と対応

○岩切地区に整備されるアンダーパスは適切な冠水対策を

○ゲリラ豪雨による地下駐車場浸水時の被害者への補償

○交通事故危険箇所の対策

○市民の要望に応えるために県から権限と財源の移譲を



町内会が管理する街路灯のLED化支援を抜本的に強化せよ

立憲民主党仙台

いのまた 由美 委員



母親の心身のケアや子育てサポート等の効果がある産後ケアの需要は増えている

辻 隆一 委員

○新庁舎完成に伴い集約する庁舎と入居する外郭団体の扱い

○分庁舎等の雨漏りと耐震対策

○本庁舎と北庁舎の暑熱対策

○勤務間インターバル制度

○小規模介護施設等の閉所対策

○介護報酬改定を含む介護職員の離職対策と労働環境の改善

市民フォーラム仙台

安孫子 雅浩 委員

○地域コミュニティ力が低下する今、安心安全な地域づくりに全庁的な取り組みを

○市有施設LED化の加速

○加速する情報化など、時代の変化を鋭敏に受ける学校ではたくましく生きる力の育成と自己肯定感の確立が肝心だ

村上 かずひこ 委員

○投票所の酷暑対策として、空調設備がある学校教室等を使用できるよう、教育局の前向きな取り組みを求めたい

○ふるさと納税で本市は昨年度約4億5千万円の赤字

消費を含む返礼品の工夫を、

○避難所の呼吸器感染症対策として空気清浄機の導入を

沼沢 しんや 委員

○介護人材の定着に向け、



青葉通仙台駅前エリアの空間構想(公明党仙台市議団作成イメージ図)

仙台維新

仁平 寛子 委員

問 いじめ対策をはじめ、こどもの安心安全な育ちの環境を創出するための体制強化と一層の財源確保を求める。

答 こどもが輝く仙台の実現に向け、着実に歩みを進める。

○学校と地域の一層の連携強化

○仙台こども財団の自主財源



こどもを安心安全に育てられる環境の創出に向けた体制強化と財源確保が必要

維新の会

関戸 努 委員

問 外国人住民増加に関する認識と今後の対策について伺う。

答 生活上のニーズ等の多様化が想定される。個々の事情に寄り添った相談支援や生活ルールの啓発等に力を入れる

○まちなかウォーク力推進

○榴岡公園における官民連携

心豊かな社会をつくる会

大草 よしえ 委員

○3年連続同じ内容の報告書や制度開始以降提出意見の特定個人情報保護評価パブリックコメント等、行政の形骸化が見られる。行政の崩壊に直結する重大な問題だ。

お知らせ

特定個人情報保護評価に関する意見募集の結果について

特定個人情報を持っていない下記事務の特定個人情報保護評価(商業)について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

対象事務 子ども医療費助成に関する事務

募集期間 令和6年10月31日(本曜日)から令和6年11月29日(金曜日)まで

※募集は終了しました

マイナンバー制度「特定個人情報保護評価(商業)」に関する意見募集について

本市が推進するDX化に不可欠なプライバシー保護に関する制度の形骸化は問題

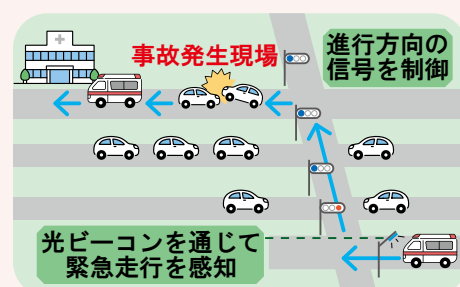
市民の会

伊藤 ゆうた 委員

問 市立学校の給食の異物混入は昨年度220件、うち危険異物は12件発生した。公表基準やマニュアルの見直しを、公表基準は検討し、対応マニュアルは見直しを図る。



学校給食の異物混入の公表基準やマニュアルの見直しを



救急搬送時間の短縮が期待されるFAST(現場急行支援システム)